

NHK SPECIAL スペシャル

G 激動ミャンマー～市民たちのデジタル・レジスタンス～（仮）

4月4日(日) 午後9時～9時49分

4月で、発生から2か月となるミャンマーの軍事クーデター。アウン・サン・スー・チー一国家顧問を始めとした国民民主連盟（NLD）の幹部たちが拘束される中、若者による抗議活動や公務員による職務ボイコットなど、デモは国民的な広がりを見せている。それに対し、軍は日に日に弾圧を強化。発砲などによって死者が増え続け、抵抗を続けるデモ隊との衝突が各地で相次いでいる。

こうした中、市民たちが当初から展開しているのが、インターネットやSNSを駆使してデモを行う“デジタル・レジスタンス”。軍もネット回線の遮断で応戦するなど、現実の世界とインターネット上で“表裏一体の闘い”を展開している。

さらに今回、市民や地元メディアが活用しているのがOSINT（オシント open-source intelligence）と呼ばれる手法。インターネットやSNS上に公開されている投稿動画、衛星写真、文書など、様々なデータを検証して、軍による人権弾圧などを告発。国際社会などに訴えようというのだ。これに呼応する形で、日本のミャンマー人コミュニティや海外メディアも加わり、国際的な世論も形成されてきている。



番組では、軍によるメディアへの規制が強まる中、NHKが持つネットワークを生かして現地で若者や公務員、軍関係者などを取材。インターネットやSNS空間での攻防を追うことで、今後のミャンマー情勢の行方を探る。

※放送予定は変更になる場合があります。